



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 大

上場会社名 萬世電機株式会社

コード番号 7565 URL <http://www.mansei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 占部 正浩

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 村山 憲司

TEL 06-6454-8211

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,908	△4.5	275	96.0	251	92.4	105	79.5
24年3月期第2四半期	10,379	4.0	140	48.6	130	32.0	59	26.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 78百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △20百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	23.11	—
24年3月期第2四半期	12.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,957	7,274	48.6
24年3月期	15,572	7,228	46.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,274百万円 24年3月期 7,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において3月31日及び9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では、平成25年3月期末の配当予想額は未定であります。
詳細は、後述の「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	0.7	420	2.5	420	4.5	210	7.3	45.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー 社 (社名) 、 除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	4,600,000 株	24年3月期	4,600,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	13,703 株	24年3月期	13,703 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	4,586,297 株	24年3月期2Q	4,586,297 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- 平成25年3月期の配当予想については、現時点で未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復興需要などへの期待感が見られる一方、欧州債務問題、中国など新興国経済の減速、長引く円高など依然として先行きは不透明な状態が続いています。

当社グループの関連する業界につきましては、中国など新興国の影響により国内設備投資にも一巡感が出て来ており、また半導体需要の大幅な低迷などがあり依然厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓、取扱商材の拡大に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高99億8百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益2億75百万円（同比96.0%増）、経常利益2億51百万円（同比92.4%増）、四半期純利益1億5百万円（同比79.5%増）となりました。

各セグメントの状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前年同期	当期	増減金額	前年同期比
電気機器・産業用システム	5,801	4,894	△906	15.6% 減
電子デバイス・情報通信機器	2,913	2,947	34	1.2% 増
設備機器	1,664	2,066	402	24.2% 増
合計	10,379	9,908	△470	4.5% 減

（電気機器・産業用システム）

電気機器・産業用システムにつきましては、配電制御機器は堅調に推移しましたが、FA機器が減少し、また前期の受変電設備の大型案件の剥落もあり、部門全体では売上高48億94百万円（前年同期比15.6%減）となりました。

（電子デバイス・情報通信機器）

電子デバイス・情報通信機器につきましては、パソコンや消耗品が伸長しましたが、パワー半導体や電源機器向け基板実装が低調に推移し、部門全体では売上高29億47百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

（設備機器）

設備機器につきましては、堅調な省エネ・リニューアル需要を背景に、業務用空調機や冷凍機などの冷熱機器及び関連工事が伸長し、部門全体では売上高20億66百万円（前年同期比24.2%増）となりました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は149億57百万円(前連結会計年度末比6億15百万円減)となりました。これは主に現金及び預金が1億44百万円、受取手形及び売掛金が5億27百万円減少したことによるものです。

負債合計は76億82百万円(同比6億61百万円減)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が5億89百万円減少したことによるものです。

純資産合計は72億74百万円(同比46百万円増)となりました。これは主にその他有価証券評価差額金は25百万円減少し、利益剰余金が73百万円増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は22億65百万円(前連結会計年度末比1億44百万円減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は1億14百万円(前年同四半期は1億96百万円の使用)となりました。これは主に売上債権の減少により資金が5億47百万円増加し、仕入債務の減少により資金が6億84百万円減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は0百万円(前年同四半期は1億93百万円の獲得)となりました。これは主に投資事業組合からの分配により資金が2百万円増加し、有形及び無形固定資産の取得により資金が3百万円減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は27百万円(前年同四半期は32百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支払により資金が32百万円減少したことによるものです。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,909,745	3,765,326
受取手形及び売掛金	8,755,381	8,228,144
商品	562,727	638,593
繰延税金資産	92,328	86,422
未収入金	454,522	551,612
その他	18,036	16,213
貸倒引当金	△15,760	△12,344
流動資産合計	13,776,982	13,273,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	140,021	134,737
土地	165,074	165,074
その他（純額）	8,366	12,056
有形固定資産合計	313,462	311,868
無形固定資産	37,774	33,740
投資その他の資産		
投資有価証券	981,536	880,592
繰延税金資産	96,061	92,035
その他	394,035	390,806
貸倒引当金	△27,359	△25,689
投資その他の資産合計	1,444,273	1,337,743
固定資産合計	1,795,510	1,683,353
資産合計	15,572,492	14,957,321

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,048,576	6,459,292
短期借入金	351,546	355,935
未払法人税等	115,859	90,675
賞与引当金	158,009	143,005
役員賞与引当金	24,000	11,000
その他	244,086	222,540
流動負債合計	7,942,077	7,282,449
固定負債		
退職給付引当金	151,573	147,869
役員退職慰労引当金	189,900	191,200
その他	60,936	61,104
固定負債合計	402,409	400,173
負債合計	8,344,487	7,682,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005,000	1,005,000
資本剰余金	838,560	838,560
利益剰余金	5,387,161	5,461,050
自己株式	△7,867	△7,867
株主資本合計	7,222,854	7,296,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,117	△3,903
為替換算調整勘定	△15,966	△18,140
その他の包括利益累計額合計	5,151	△22,044
純資産合計	7,228,005	7,274,698
負債純資産合計	15,572,492	14,957,321

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	10,379,019	9,908,747
売上原価	9,153,156	8,589,756
売上総利益	1,225,863	1,318,991
販売費及び一般管理費	1,085,448	1,043,759
営業利益	140,414	275,232
営業外収益		
受取利息	2,142	2,754
受取配当金	5,019	4,723
その他	3,844	3,861
営業外収益合計	11,007	11,339
営業外費用		
支払利息	1,560	1,728
売上割引	6,262	6,664
為替差損	4,172	2,468
投資事業組合運用損	4,052	23,389
開業費	3,844	—
その他	860	941
営業外費用合計	20,752	35,191
経常利益	130,669	251,379
特別利益		
投資有価証券売却益	8,206	—
特別利益合計	8,206	—
特別損失		
固定資産除却損	36	2
投資有価証券評価損	5,236	53,897
投資有価証券売却損	265	—
特別損失合計	5,538	53,899
税金等調整前四半期純利益	133,337	197,480
法人税、住民税及び事業税	55,241	84,419
法人税等調整額	19,032	7,068
法人税等合計	74,274	91,487
少数株主損益調整前四半期純利益	59,062	105,993
四半期純利益	59,062	105,993

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	59,062	105,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76,353	△25,021
為替換算調整勘定	△2,969	△2,174
その他の包括利益合計	△79,323	△27,195
四半期包括利益	△20,260	78,797
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,260	78,797
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	133,337	197,480
減価償却費	14,632	12,452
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,000	1,300
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,690	△3,704
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,000	△13,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,917	△15,004
受取利息及び受取配当金	△7,162	△7,478
支払利息	1,560	1,728
為替差損益 (△は益)	△124	△163
投資事業組合運用損益 (△は益)	4,052	23,389
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7,940	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,236	53,897
売上債権の増減額 (△は増加)	445,097	547,658
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△265,905	△76,307
仕入債務の増減額 (△は減少)	△300,492	△684,092
その他	△38,102	△43,159
小計	△41,420	△5,003
利息及び配当金の受取額	8,949	7,171
利息の支払額	△1,398	△1,573
法人税等の支払額	△162,836	△115,503
営業活動によるキャッシュ・フロー	△196,705	△114,907
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,500,000	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	1,500,000	1,500,000
有形固定資産の取得による支出	△1,115	△1,617
無形固定資産の取得による支出	△480	△1,400
投資有価証券の取得による支出	△420	△754
投資有価証券の売却による収入	192,468	—
投資事業組合からの分配による収入	4,650	2,550
その他	△1,128	462
投資活動によるキャッシュ・フロー	193,974	△759
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	4,389
配当金の支払額	△32,104	△32,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,104	△27,714
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,211	△1,036
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,046	△144,418
現金及び現金同等物の期首残高	1,638,285	2,409,745
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,602,238	2,265,326

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う商品・サービスを基礎として包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しているため、その種類・性質の類似性を考慮して、「電気機器・産業用システム」、「電子デバイス・情報通信機器」、及び「設備機器」の3つを報告セグメントとしております。

② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・産業 用システム	電子デバイス・ 情報通信機器	設備機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,801	2,913	1,664	10,379	—	10,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,801	2,913	1,664	10,379	—	10,379
セグメント利益(営業利益)	134	19	23	178	△37	140

(注) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・産業 用システム	電子デバイス・ 情報通信機器	設備機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,894	2,947	2,066	9,908	—	9,908
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,894	2,947	2,066	9,908	—	9,908
セグメント利益(営業利益)	177	35	86	299	△24	275

(注) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。